

# ★ まちづくり ★ ニュース



ホームページ

<https://tokiwadai.net/>

256号



2023年2月27日

常盤台の景観を守る会  
常盤台まちづくり委員会

事務局 島田晴子 tel・fax 3960 - 3869

## — 都心低空飛行問題について —

### ○ 裁判はいま

相変わらず傍聴を許されない進行協議が続いています。2月21日は419小法廷で原告9名弁護士5名被告10名で行われました。焦点は騒音に関してで、次回の協議は3月28日です。

### ○ 統一地方選挙に羽田問題を

4月23日(日)に区議会議員を選ぶ統一地方選挙があります。各区の新ルートに憤っている人達はなんとかして貰いたいとこの問題への理解を深めて欲しいと様々に運動しています。

### ○ 航空機燃料もCO<sub>2</sub>削減へ



SAF(植物由来の航空機燃料)という廃食油からできるCO<sub>2</sub>が80%減になる航空燃料が注目されています。従来の飛行機に比べCO<sub>2</sub>は激減、「Fly to Fly」と言う冗談も。空の環境汚染が問題視され、ヨーロッパでは航空機を使わず、なるべく列車での移動を推奨しています。そんな時代に羽田の新ルートはなんと時代遅れの発想であることか。

板橋区では廃食油は上板橋の地域センターで受け付けています。古着もレジ袋などに入れて持って行けば受け付けます。新しい中央図書館に行くついでに使った油を提供するのも良いでしょう。

### ○ 模型飛行機の愛好家たち



前号で紹介した模型飛行機について2件のお問い合わせがあり、それぞれ3~4機を買って頂くことができました。ありがとうございました。守る会にもご寄付を頂きました。

### ○ 貴景勝の優勝祝賀会 ときわ台駅前に2000人も

常盤山部屋という相撲部屋が2年ほど前に前野町6丁目に引っ越ししてきました。所属の貴景勝関が優勝したので、板橋区が23日に祝賀会を行ったそうです。横綱昇進の際には祝賀パレードもありそうです。あの小さなロータリーに2000人余りのファンが詰めかけ、食事店はアドマチックの時より混み合って、駅も通り抜けるのが大変だったそうです。

### ○ 区議選に向けて 候補予定者へのアンケート



裏面に社民党の五十嵐やす子さん、民主クラブの中妻じょうたさん、共産党の山田ひできさんの3人の方々の回答を載せました。いちおう各会派から1人ずつお願いしましたが、自民党の中村とらあきさんからは

「貴団体よりアンケートが参りましたが、すべてのアンケートに関して、個別での対応は行っていないところであります。ご期待に沿えず、申し訳ありませんが、ご理解のほど賜れば幸いです。なお、区民の皆様には『区議会だより』や私のフェイスブック、ブログ、レポートを通じまして常時、議会や地域での活動等をお伝えしておりますので、そちらをご参考いただければ助かります。」  
という丁寧なお断りがありました。

常盤台に住所のある議員なので、常盤台に関するアンケートにはぜひ答えて頂きたかったので非常に残念です。

公明党の鈴木こうたろうさんからはまだ回答を得ていませんので、頂きましたら次号に載せる予定です。未知の人にも知って貰える良い機会だと思いますが・・・

中妻じょうた (民主クラブ)

Q 1 常盤台上空も羽田新ルートで騒音と事故や落下物の危険がありますが、ご意見は?

羽田新ルートについては、立憲民主党としては「ルートの固定化を回避する」という方針で行動しています。周辺住民の安全を第一に、立憲民主党都連全体として意見を述べています。特に羽田空港近隣の自治体での意見は厳しく、板橋区議会議員としても連携して取り組んでいきたいと考えています。

Q 2 常盤台公園の旧中央図書館跡地に地元からの元の公園に戻す、音楽ホール等の文化的施設をとという要望についてお考えは?

旧中央図書館跡地の再活用については、多様な住民のご意見を伺いつつまとめたいと考えています。元の公園に戻すのはひとつの有効な案だと思えます。音楽ホールについては、文化会館の改修など区全体で適切な配置を検討するのが望ましいと考えています。

Q 3 旧統一教会との関係は?

一切ございません。

Q 4 その他区民に訴えたい事をどうぞ

私は「地域の身近な相談窓口」として十二年間区議を務めました。今後、大きく変わろうとする板橋区を牽引する新たな挑戦をしていきます。ご支援よろしくお願いします!

五十嵐やす子 (社会民主党)

Q 1

羽田新ルートは飛ぶ前から問題が大きいです。反対をしてみました。実際に飛ぶようになり、その騒音の酷さを痛感し、また日本各地から届く落下物などの報道に他人事ではないと思うと同時に、一日も早い見直しをしたいと思います。「海から海へ」が基本です。

Q 2

気候危機の問題から考え公園の緑は大切です。しかし板橋区には文化的施設が不足していると考えます。音楽ホール等を緑の育成と合わせ工夫しデザインすることも可能であると思えます。初めから可能性を否定せず、どのようにしたら、より良い緑の環境と文化的施設を設置できるか考えていきたいと思えます。

Q 3

全く関係ありません。旧統一教会については、板橋の中でこれ程までに活動が広がっていることに驚き、昨年から区に対し調査を求めると共に情報収集をし、区民の皆様にお伝えしています。昨年十二月には鈴木エイトさんの講演会も開催しました。

Q 4

区議会は区民に一番近い政治です。生活と政治は切り離せず、政治に関心がなくても政治と無関係な人は誰もいません。少数意見が切り捨てられないよう注目して下さい。

山田ひでき (共産党)

Q 1

国は世界最高レベルの点検整備を行うと言いますが、どれだけ点検整備しても事故や落下物の可能性をゼロにすることは出来ないため、都心上空を飛ぶ新ルートは見直しをすべきです。海外からの観光客を受け入れるために羽田空港の発着数を増やす必要があると言いますが、そのために都民の安全を損なうて良いものではありません。

Q 2

旧中央図書館は第一種低層住居専用地であり、音楽ホール等は出来ないと言いますが、用途地域の変更は不可能ではありません。わたしは、区民が使える音楽ホール等が少ないこと、跡地は駅から近く利便性等が高いので音楽ホール等が良いと考えますが、何よりも地域住民の声がしっかりと反映されること重要だと思えます。

Q 3

旧統一教会及びその関連団体とは一切関係がありません。選挙協力なども受けていませんし、機関雑誌の購読もありません。

Q 4

板橋区の財政は十分に豊かで、今年度は175億円を基金に積み上げ、基金総額は1144億円に上ります。自治体の役割は基金を溜め込むことではありません。住民の福祉の増進こそが必要です。

全国の自治体で学校給食の無償化が広がっています。板橋区では新たに約13億円が必要ですが、十分に実現可能です。皆さんとともに学校給食費無償化の実現を目指します。